



第17回きりしまフォトコンテスト【四季賞(夏)】雷の呼吸

霧島市  
市議会

だより



令和5年8月

特集 Special edition

委員会業務 徹底解剖	P2-6
委員会レポート	P7-8
行政視察報告 第1回臨時会	P9
議案審議結果	P10
陳情審査報告 賛否の分かれた議案 政務活動費執行状況	P11
一般質問	P12-18
議員と語り	P19
きりしまびと 編集後記	P20

活躍 きりしまびと 第18回

霧島市に恩返し



赤ちようちん真心 代表 平山 ひとし 等さん(48歳)

国分中心市街地で創業20年の赤ちようちん真心(しんしん)を含む3店舗と、キッチンカーを運営する平山等さんを訪ねました。  
東京都下町で事業につまづき、23歳で国分に辿り着きました。焼き鳥の店頭販売の社長に会い、3年間修行の後に独立し、居酒屋を開業しました。  
「厳しい事を言われたり辛いこともありましたが、諦めない気持ちと負けない気でここまでできました。」と笑いながら話す平山さん。  
「ここまで成長させてくれた霧島市に感謝を伝えるため、現在は、NPO法人きりしまエール会副会長・飲食店組合霧島支部副支部長・霧島商工会議所青年部OB会・国分寺神輿会理事・こくぶ通り会連合会副会長・川跡ちようちん通り会の相談役など多方面から携わっています。  
これからは、もっと子ども達と触れ合い勉強をして、まちの子ども達が過ごしやすい環境や施設などを築いていけるように頑張っていきたいという夢があります。」



「若い人達が、このまち面白そう、このまちで起業したい、霧島市に住み続けたいと思うようなまちづくりをし、人と人との繋がりがという『パトーン』を大事にしていければ、このまちは盛り上がりが出ていくと思います。これまでも、そしてこれからも、皆様のご支援やご協力で心から感謝し、少しでも霧島市との架け橋になれるように精進していきたい。」と語ってくれました。

次回▶ 9月 [定例会予定]

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29 本会議(初日)	30	31	9/1	2
3	4	5 本会議(一般質問)	6	7	8	9
10	11 常任委員会	12	13 予算常任委員会	14 予算常任委員会(予備日)	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26 本会議(最終日)	27	28	29	30

日程は変更になることがあります。詳しくは議事事務局(☎64-0922)にお問い合わせください。

今月の表紙



隼人新港の岸壁工事等を2009年までに実施しました。(隼人町住吉)

編集後記

本原稿は6月中旬に起稿しています。現在、「梅雨の真っ最中」であり、「災害は忘れたころにやってくる」、「いつ来るかわからない災害」と意識することが大切だと思います。  
30年前の1993年8月1日〜8日まで降り始めた大雨は甚大な災害を引き起こしました。特に1日は始良郡を中心に、6日は鹿児島市を中心に集中豪雨により「8・1災害、8・6災害」と言われる多数の犠牲者や負傷者、床上・床下浸水被害ができました。霧島市管内では、1日の降水雨量は450mmに達した地域もありました。  
幹線道路である国道10号は、豪雨により、ライフラインが寸断され、いつもの平穏な生活が急激に変わり「何気ない平穏な毎日のありがたさ」が身に沁みました。  
「防災・減災」をつかさどる、行政の役割は、地方自治法で「住民の福祉の向上を基本とし、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする」と明確に規定されています。  
一方、議会の役割は、市民生活に関係する福祉や教育など、ありとあらゆることを議論し、決定する場所です。  
議会の内容をお知らせするにあたり、手に取りやすく理解しやすいよう議会だよりの作成に努力しています。  
議会に対するご意見や要望、改善点など、お気軽にお寄せください。  
(前川原正人)



霧島市議会の詳しい情報は、「霧島市議会のホームページ」をご覧ください。

霧島市議会  検索